

○日時 令和6年5月10日(金)
10:00~10:30
○場所 北九州市役所本庁舎 4階記者会見室

北九州工業高等専門学校との包括連携協定締結式

次第

1. 出席者紹介
2. 市側概要説明
(北九州市長 武内 和久)
3. 高専側概要説明
(北九州工業高等専門学校 校長 鶴見 智)
4. 協定書署名
5. 質疑応答
6. 写真撮影

【問合せ先】

産業経済局未来産業推進課

担当課長：森永 担当係長：岩崎

TEL:093-582-2905 FAX:093-582-1202

北九州工業高等専門学校と北九州市の 包括連携協定締結式

理工系人財創出に向けて産学官でスクラム!!



令和6年5月10日

独立行政法人 国立高等専門学校機構

北九州工業高等専門学校

北九州市

北九州高専の特色

高専ロボコン2023
九州沖縄地区大会優勝



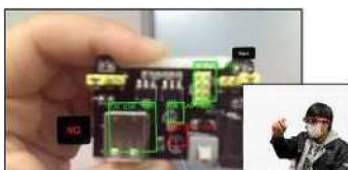
経済産業省
DXセレクション受賞

高専主催ビジネススクール受講企業

株式会社リョーフ
DXセレクション2022
準グランプリ



有限会社ゼムケンサービス
DXセレクション2023
審査員特別賞



包括連携協定締結の目的

- ◆ 理工系人財の創出・地元定着
- ◆ 地元企業人財のリスキング促進
- ◆ 学術研究都市への拠点設置等

協定項目

人
財
育
成

➤ 地域をあげた高専生の教育支援

- 未来産業である半導体や次世代自動車、ロボット・DXなどの人財育成
(地元企業の課題を取り込んだPBL(課題解決型)教育や外部講師を活用した教育)

➤ 地域産業を支える人財育成

- AI、データサイエンス、セキュリティなど社会人の人財の育成(リスキング)
- 令和6年度北九州DX大学の実施

➤ 理工系人財の裾野拡大を目指した小中学生への教育支援

- 高専の先生や学生、地域企業が参加した小中学生へのSTEAM教育の実施

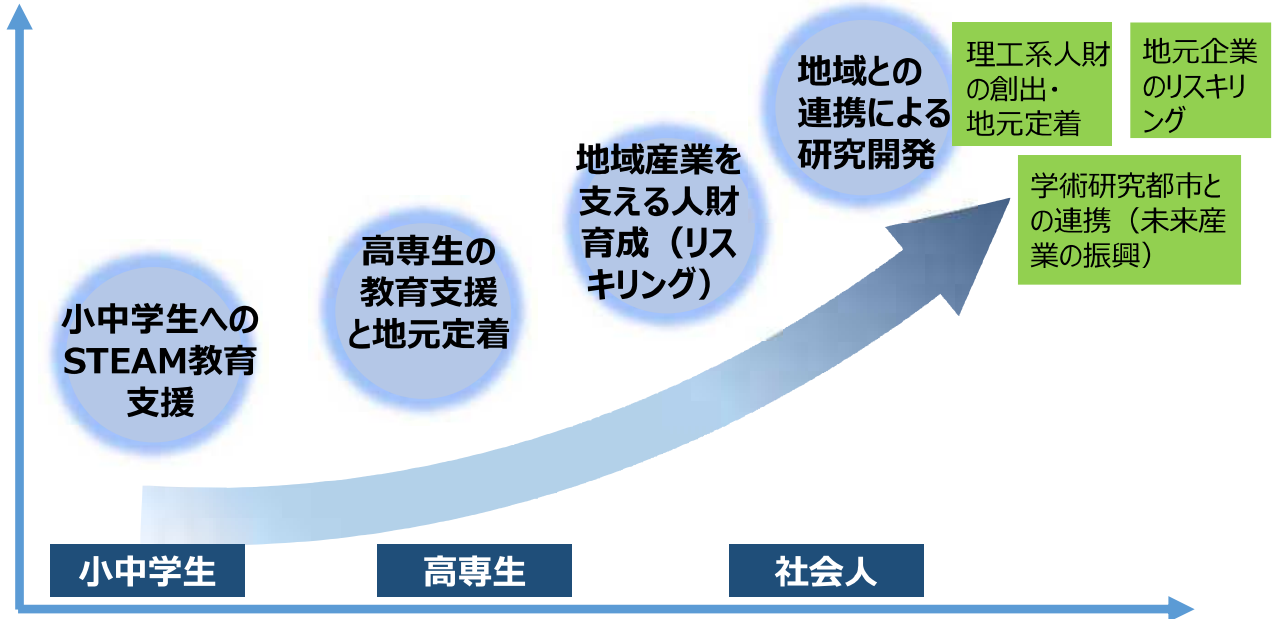
研
究
開
発

➤ 地域との連携による研究開発の促進

- 新たに『学術研究都市における高専の活動拠点』の開設
- 高専ものづくりセンター等を活用したスタートアップ企業との共同研究や試作品開発支援

包括連携協定の目指すところ

地域産業の振興



北九州市・ 北九州高専 包括連携協定 について

令和6年5月10日

独立行政法人国立高等専門学校機構
北九州工業高等専門学校
校長 鶴見 智



包括連携協定の目的

北九州高専と北九州市はこれまで2度連携協定を締結し、本校の強みである、ものづくり人財育成、それによる地域課題解決、地域活性化にともに取り組んできたが、近年の新技术導入や急速な産業構造、社会変革に的確に対応できる人財育成や地域活性化等の要求が更に高まっていることを受け、これまでの連携協定を発展させた包括連携協定を結び相互に協力することにより、本校の学生はもちろん小中学生から社会人まで学びの幅を広げ、地域企業も巻き込みながら、理工系人財の育成に取り組むことで、「社会に貢献する理工系人財の輩出」ならびに「地域産業の振興」に寄与することを目的とする。

連携の更なる発展へ



- 産業経済局**
- ・スタートアップ推進課
 - ・未来産業推進課
 - ・雇用・産業人財政策課
 - ・水産課
- 環境局**
- 上下水道局**
- 教育委員会**



北九州高専
(NitKit)



**稼げるまち
彩りあるまち
安らぐまち
北九州市
の実現へ**

包括連携協定

(R6.5.10)

地域活躍人材の育成等に関する協定(R1.8.27)

- ・地域課題解決
- ・地域活性化

ものづくり人材育成に関する協定(H28.3.30)

- ・起業家と学生のコラボ

- ・地域をあげた高専生の教育支援
- ・地域産業を支える人財育成
- ・小中学生へのSTEAM教育支援
- ・地域との連携による研究開発促進

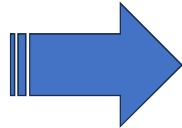
NitKit未来
創造工房



北九州高専 (NitKit)



デジタルものづくりができる、活用できる人財を育成



北九州市



北九州高専の取組例



NitKit未来創造工房（開所式）



ものづくりセンター（建物外観）



中学校での模擬授業



経営層向けビジネススクール



ものづくりセンターでの作業風景



小学校へのSTEAM教育

包括連携協定の具体的取組

1. 地域をあげた高専生の教育支援

- ・地域の課題を取り込んだPBL型教育を実施し高専生の課題解決能力の向上を図るとともに外部講師を活用して先端技術を教育に取り込む
- ・アントレプレナーシップ教育を推進し高専生のチャレンジマインドを醸成する

2. 地域産業を支える人財育成

- ・経営者、管理者層向けのビジネススクールおよび社会人向け講座（AI、データサイエンス、セキュリティ等）の実施をする
- ・リスキリング等を通じた地域産業の高度化による地元定着・UIターン支援を行う

包括連携協定の具体的取組（続き）

3. 理工系人材の裾野拡大を目指した小中学生への教育支援

- ・教育委員会と連携した高専生を巻き込んだ小中学生へのSTEAM教育実施を通して理工系人材の裾野拡大を進める

4. 地域との連携による研究開発の促進

- ・「ものづくりセンター」や学術研究都市内の連携拠点等を活用して地域企業との共同研究や試作品の開発を支援する

報道機関 各位



「北九州学術研究都市」に北九州高専の活動拠点を開設

国立高等専門学校機構 北九州工業高等専門学校は、実践的・創造的技術者を養成することを目的とする高等教育機関であり、自動車や、ロボット、半導体、AI、DX等ものづくりの分野における即戦力人材を輩出してきました。

一方、北九州市は、令和6年3月に策定した「北九州市産業振興未来戦略」において、北九州工業高等専門学校や学術研究都市といった知的資源や、高度で専門的な人的資源等を活用しながら、未来産業の創出・集積を図ることとしています。

今回、高専生の教育や、リスキリング、地域企業の研究開発・技術力向上の支援等に連携して取り組むことにより、地域産業の振興や、教育研究の充実を図るため、包括連携協定を締結することといたしました。

また、この協定の実効性を高めるため、新たに高専の活動拠点を学術研究都市に開設いたします。

以下のとおり、協定締結式を開催いたしますので、報道関係者の皆様におかれましては、取材方よろしくご願ひいたします。

1 包括連携協定締結式

- (1) 日 時 令和6年5月10日（金）10時00分～10時30分
- (2) 場 所 北九州市役所本庁舎4階 記者会見室（小倉北区域内1番1号）
- (3) 締結者 北九州工業高等専門学校 校長 鶴見 智
北九州市長 武内 和久
- (4) 内 容 ①出席者紹介 ②武内市長挨拶及び説明
③鶴見校長ご挨拶及びご説明 ④協定書署名 ⑤質疑応答 ⑥写真撮影

2 協定内容 連携協定の内容詳細については締結式で発表します

- (1) 地域をあげた高専生の教育支援
- (2) 地域産業を支える人財育成
- (3) 理工系人財の裾野拡大を目指した
小中学生への教育支援
- (4) 地域との連携による研究開発の促進

【お問合せ先】産業経済局未来産業推進課
担当：森永（課長）・岩崎（担当係長）
電話：093-582-2905